

地震を起因とした土砂災害緊急対応訓練を実施します — 危機管理能力の向上を図り地域を守ります! —

【概要】

神通川水系砂防事務所では、富山・岐阜県境部の跡津川断層帯の活動により大規模地震が発生したとの想定で、土砂災害発生時における情報収集・伝達方法などの机上訓練を行い、飛騨地域における防災体制の充実・強化を図ります。

<今年度の訓練ポイントと主な訓練内容>

◆UTMグリッド地図の活用（新規）

関係機関との円滑な情報共有を図るため、陸上自衛隊、警察等で利用されているUTMグリッド地図を活用し、被災箇所位置等の情報収集・共有訓練に取り組む。

◇主な訓練内容は、

- ① 情報伝達：支部体制発令、災害状況、復旧状況について関係機関への情報伝達
- ② 施設点検：管内の砂防施設等の巡視点検・被災状況の把握
- ③ 土砂災害緊急対策の検討：被害想定箇所における応急復旧工法の検討等（机上）

1. 日 時：平成30年 9月 4日（火） 9：00～11：30

※当日、災害対応等の必要が生じた場合には、本訓練を中止します。

2. 場 所：北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所 3F 災害対策室
(飛騨市神岡町殿1020番地4)



災害緊急対策の検討状況（訓練イメージ）



問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所
Tel：0578-82-1220（代）

副所長(技) 吉村 明（よしむら あきら）（内線 204）

調査課長 中山 真二（なかやま しんじ）（内線 351）